

軽量鉄骨造りで 狭小地対応商品

ポラス G

ポラスグループで賃貸マンション・アパートと非木造住宅の設計・施工を手掛けている。



敷地15坪から建築可能な23・5坪プランの3階建てのイメージ

ポラススクランテックは9月21日、軽量鉄骨造の住宅商品「リガール」の販売を開始した。

購入費を抑えつつ鉄骨造の住宅を購入したい層向けに、敷地15坪から建築可能な延べ23・5坪の3階建てのほか、延べ27坪、35坪、45坪の2階建てなど狭小地に対応した4プランを開発した。また、標準プランのほか、各タイプに応じたZEH仕様プランも用意した。

また、コロナ禍で在宅時間が増えたことなどを配慮し、広さ・導線・快適さ・遮音性能などへの対応を強化。ス

テーザリビングを採用した26畳のLDKプランや、家事室・パントリー・リネン庫など収納の充実した間取りを採用した。

構造体には、1本で重さ8・6トンを支える75ミリ角パイプや水平変量が業界トップクラスの低さを誇る耐力ブレースを採用することで耐震性を確保したほか、3層塗装や基礎ピース腐食を防ぐ「溶融亜鉛メッキ」の採用、基礎と柱を分離させること——などによって高耐久性の確保を図った。

本体工事費は3025万〜4675万円。